

地域おこし協力隊 ～ホップ生産復活ミッション～

5/10 ホップ復活に向け、試験栽培を開始！

三戸町地域おこし協力隊の米澤雅貴隊員は、香料メーカー「小川香料」の協力を得て、ホップの試験栽培を開始しました。米澤隊員は、借り受けた町内の畑にホップ棚を設置し、同社の社員など約10人と苗を植えました。植えたホップの収穫は、8月ごろを予定しています。

米澤隊員は「ホップを生産できたら、業者に卸すだけでなく、町産ホップのクラフトビールを造りたい。町の新たな産業づくりに貢献したいと思います」と意気込みを語りました。



ホップの苗を植える米澤さん（左）たち

ホームステイ
の受け入れて

感動の交流を一緒に楽しみませんか？

さんのへホームステイ連絡協議会では、毎年多くの生徒を迎え、農業や食の大切さを学ぶことを通じて、交流を深めています。令和2年度からは、新型コロナウイルス感染症の拡大により、県外からの教育旅行が減少しているため受け入れを行っておりませんが、収束を迎えたとき、町の豊かな自然や食文化、農業などの魅力を伝え三戸町を第二の故郷と感じてもらえるよう一緒に活動しませんか？ 【問合せ】さんのへホームステイ連絡協議会事務局 ☎ 20-1155

◆さんのへホームステイ連絡協議会

三戸町では、9人の会員が受入を行っており、年1回の総会のほか、研修や来町した学校の文化祭への参加などを実施しています。

◆協議会に加入するには

- ①農家民泊の受け入れを実施すること
- ②農業体験ができること
- ③生徒が宿泊できる部屋があり、送迎ができること（1回の受け入れは5人前後）
- ④生徒と一緒に調理ができること

◆農家民泊を開業するには

民泊受入をするために、簡易宿所の営業許可を取得しましょう。営業許可取得については三戸町役場・県民局でサポートします。開設に係る諸費用については、三八地方農業観光振興協議会より助成があります。

◆受入時期について

5月～10月のシーズンに、主に2泊3日の日程で受入を行っています。

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 令和元年度の受入実績を紹介します ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆



衣笠中学校
(神奈川県)



初芝富田林高等学校
(大阪府)



座間総合高等学校
(神奈川県)

【農業体験受入実績】

月 日	学 校 名	人数	受入戸数
5/14 (火)・5/15 (水)	登別市立鷺別中学校 (北海道)	18	4
5/15 (水)・5/16 (木)	八戸市立長者中学校 (青森県)	14	3
5/22 (水)～5/24 (金)	横須賀市立衣笠中学校 (神奈川県)	25	7
6/1 (土)～6/3 (月)	海老名市立今泉中学校 (神奈川県)	24	7
7/16 (火)～7/18 (木)	聖心女子学院中等科 (東京都)	4	1
8/31 (土)～9/2 (月)	初芝富田林高等学校 (大阪府)	33	7
9/4 (水)・9/5 (木)	八戸市立白銀中学校 (青森県)	4	1
10/2 (水)～10/4 (金)	座間総合高等学校 (神奈川県)	34	7
合 計	8 校	156	37